

〔出品作家〕

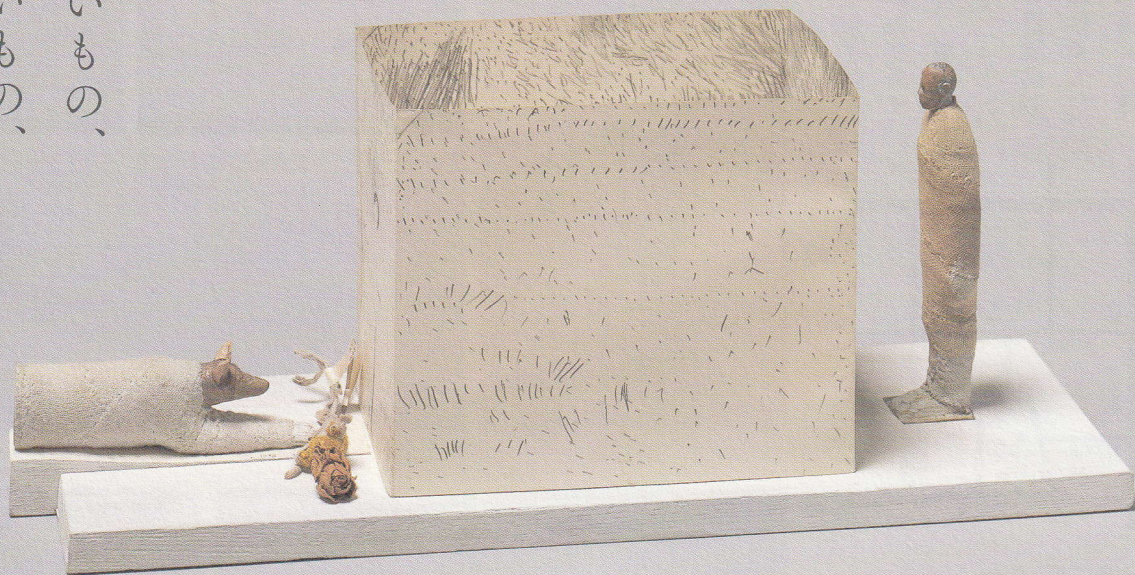
横山大観
菱田春草
中谷芙二子
武内鶴之助
淵上白陽
西亀久二
伊庭靖子
小川芋銭
牛島憲之
瑛九
河口龍夫
若林奮
福田尚代
他

雰 囲 気 の

Shape of Atmosphere;
invisible, formless, and we share

か た ち

見えないもの、
形のないもの、
そしてここにあるもの



上：横山大観《菜の花歌意》(部分) 1900年、絹本彩色、個人蔵
下：若林奮《雰囲気》1980-2000年、紙・木・インク・ジュエツ・布・バラ・ハハコグサ
WAKABAYASHI STUDIO蔵、撮影：山本紉

2022.11/15 [火] — 2023.1/15 [日]

会期中、一部展示替えがあります。前期：11/15[火]~12/11[日]、後期：12/13[火]~1/15[日]

休館日：月曜日(1月9日は開館)、年末年始(12月27日~1月4日)、1月10日[火]

開館時間：10:00~17:00、金曜日・土曜日のみ~20:00(展示室への入場は閉館30分前まで)

観覧料：一般830(660)円、大高生520(410)円、中小生200(160)円 主催：うらわ美術館、東京新聞

※()内は20名以上の団体料金 ※障害者手帳をお持ちの方および付添いの方1名は半額 ※リピーター割引：観覧済の有料観覧券のご提示により、団体料金でご観覧いただけます(観覧日から1年以内、1名様、1回限り有効)

 うらわ美術館
URAWA ART MUSEUM

*会期中、一部展示替えがあります。前期：11/15「火」〜12/11「日」、後期：12/13「火」〜1/15「日」

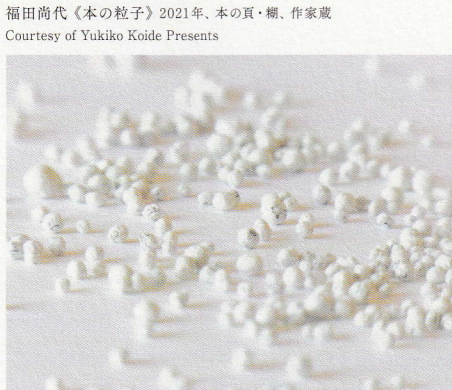
春のうららかなさや早朝の清々しさ。あるいはくつろいだ空間や何かが起こりそうな気配……。私たちのまわりには、姿形はなくてもその場や空間を色づけ、感情や行動に大きく作用する雰囲気と言えるものがあります。それらは時に、空気や佇まい、生気やオーラ、ムードなどと呼ばれることもあるでしょう。そうした、曖昧でうつろい、時に存在さえ示せないものを、美術家たちはどのように描き、写し、形づくっているのでしょうか。本展では、はっきりと見えないもの、刻々と変わる不定形なものなどを表現した作品を、国内の近現代の絵画や彫刻、ドローイング、映像、写真などで紹介します。美術家たちは感覚を研ぎ澄ませ、流れる大気、周辺の空間や時間、その関係やあり方をとらえようとします。その場を満たす光や粒子、輪郭、あるいは筆致や素材の吟味によって、さらには言葉へつながることによって、物質を超えた存在に形を与えています。私たちは昨今、ウイルスや情報など、時代をも動かす目には見えないものをより意識するようになりました。そのような中で改めて、私たちのまわりにあって空間を染め、ある力や豊かさが存在する場を、つかみ、作ろうとする美術家たちの表現に触れてみたいと思います。



牛島憲之《残夏》1946年、油彩・カンヴァス、個人蔵（府中市美術館寄託）



瑛九《春》1959年、油彩・カンヴァス、うらわ美術館蔵



小川芋銭《寒根生意》1924年、絹本彩色、個人蔵



武内鶴之助《気にかかる空》制作年不明、パステル・紙、うらわ美術館蔵



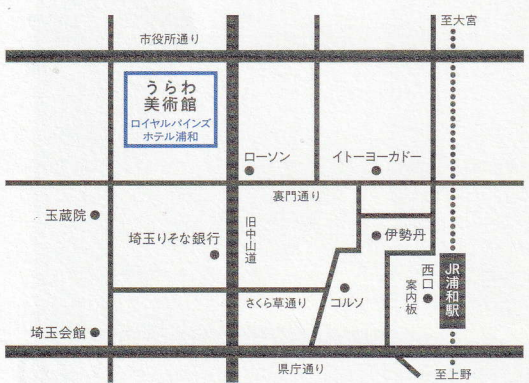
河口龍夫《竹のなかの闇 2015》2015年、闇・竹・鈴、作家蔵、撮影：池田ひらく



中谷美二子《霧の森（国営昭和記念公園・こどもの森、東京）》1992年、映像展示、作家蔵、写真撮影：小川重雄



菱田春草《羅浮仙》1901年、絹本彩色、長野県立美術館蔵、前期展示



うらわ美術館

URAWA ART MUSEUM

〒330-0062 さいたま市浦和区仲町2-5-1 浦和センチュリーシティ3F
TEL: 048-827-3215 FAX: 048-834-4327
<https://www.city.saitama.jp/urawa-art-museum/>

【交通案内】●電車利用／JR京浜東北線、高崎線、宇都宮線、湘南新宿ライン、上野東京ラインで浦和駅下車、西口から徒歩7分。●車利用／東北自動車道（浦和出口から9km）、首都高5号池袋線・埼玉大宮線（浦和南出口から4km）、外環自動車道（三郷方面より外環浦和出口から5km、大宮方面より戸田西出口から7km）。当ビル地下の公営駐車場（有料）をご利用ください。

次回予告 「奇想の絵師 歌川国芳」
2023年4月22日【土】～6月18日【日】



伊庭靖子《Untitled 2021-11》2021年、油彩・カンヴァス、作家蔵
Courtesy of MISA SHIN GALLERY、撮影：木奥恵三



西亀久二《とよめく空気》1926年、コロタイプ印刷（写真画集『白陽』5巻3号より）
名古屋市美術館蔵

*関連事業は、うらわ美術館公式ホームページでお知らせします。

このチラシは20,000部作成し、1部当たりの印刷経費は19円です。ご来館にあたっては新型コロナウイルス感染症拡大防止対策にご理解とご協力をお願いいたします。状況により会期や内容が変更になる場合があります。最新の情報は、うらわ美術館公式ホームページでご確認ください。